

内分泌グループ

所属メンバー

- ・ 田島 敏広 (講師、昭和 61 年卒) (～平成 27 年 11 月)
- ・ 石津 桂 (医員、平成 10 年卒)
- ・ 森川俊太郎 (大学院生、平成 19 年卒)

外来患者数 のべ 1,800 人/年

入院患者数 のべ 90 人/年

その他の特色ある診療内容

成人成長ホルモン欠損症に対する治療

甲状腺疾患・副腎疾患における新生児マス・スクリーニング精査施設

副腎皮質過形成症におけるタンデムマスをを用いた検査 (札幌市衛生研究所との共同研究)

1 型糖尿病に対する SAP 療法

骨形成不全症に対する治療

成長障害疾患に対する CGH、SNP アレイ検査の実施

21-水酸化酵素欠損症の出生前診断・治療

バセドウ病に対するアイソトープ治療

遺伝子診療にもとづく包括的医療

低ホスファターゼ症に対するアスフォターゼ補充療法

先天性高インスリン血症に対するオクトレオチド治療

低リン血症くる病に対する、抗線維芽細胞増殖因子 23(FGF23)完全ヒトモノクローナル抗体による治療

関連病院内分泌外来

市立千歳市民病院

王子総合病院

日鋼記念病院

江別市立病院

市立美唄病院
函館五稜郭病院
帯広協会病院
帯広厚生病院
釧路赤十字病院
町立中標津病院
市立根室病院

研究内容

1. 先天性中枢性甲状腺機能低下症の新たな成因の検討
2. G 蛋白共役受容体異常症の病態解明と新しい治療
3. 先天性下垂体疾患の次世代シーケンサーによる解析
4. 先天性尿細管疾患の成因の解明
5. 成長障害に対する CGH アレイ検査、次世代シーケンサーによる成因の検討
6. 先天性糖尿病の成因解析

競合的外部資金

森川俊太郎 2015 年度 日本小児内分泌学会未来開拓研究助成 (100 万円)
森川俊太郎 2015 年度 成長科学協会研究助成 (50 万円)

論文・著書など

1. Spondyloepiphyseal dysplasia congenita caused by double heterozygous mutations in COL2A1. Kawano O, Nakamura A, Morikawa S, Uetake K, Ishizu K, Tajima T. Am J Med Genet A. 2015 Jul;167(7):1578-81.
2. Two Japanese patients with the renal form of pseudohypoaldosteronism type 1 caused by mutations of NR3C2. Morikawa S, Komatsu N, Sakata S, Nakamura-Utsunomiya A, Okada S, Tajima T. Clin Pediatr Endocrinol. 2015 Jul;24(3):135-8.
3. Guidelines for Mass Screening of Congenital Hypothyroidism (2014 revision). Mass Screening Committee; Japanese Society for Pediatric Endocrinology; Japanese Society for Mass Screening, Nagasaki K, Minamitani K, Anzo M, Adachi M, Ishii T, Onigata K, Kusuda S, Harada S, Horikawa R, Minagawa M, Mizuno H, Yamakami Y, Fukushi M, Tajima T. Clin Pediatr Endocrinol. 2015 Jul;24(3):107-33.

4. Guidelines for diagnosis and treatment of 21-hydroxylase deficiency (2014 revision). Mass Screening Committee; Japanese Society for Pediatric Endocrinology; Japanese Society for Mass Screening, Ishii T, Anzo M, Adachi M, Onigata K, Kusuda S, Nagasaki K, Harada S, Horikawa R, Minagawa M, Minamitani K, Mizuno H, Yamakami Y, Fukushi M, Tajima T. Clin Pediatr Endocrinol. 2015 Jul;24(3):77-105.

学会発表

1. 石津桂, 森川俊太郎, 奥原宏治, 田島敏広, 有賀正: 当院におけるビタミン D 欠乏性くる病・ビタミン D 欠乏症 38 例の検討, 第 118 回日本小児科学会学術集会, 大阪
2. 森川俊太郎, 中村明枝, 石津桂, 久間木悟, 田島敏広: 恒常的小胞体ストレスを誘導する新規 WFS1 遺伝子変異に伴った重症 Wolfram 症候群の女児例, 第 88 回日本内分泌学会, 東京
3. 森川俊太郎, 田島敏広, 石津桂, 中村明枝: 札幌市における先天性甲状腺機能低下症マスキング -2005-2012 年の成績-, 第 88 回日本内分泌学会, 東京
4. 石津桂, 森川俊太郎, 鳴海覚志, 長谷川奉延, 田島敏広: 新生児マス・スクリーニング検査でみつかった TPO 異常症の 2 例, 第 42 回日本マス・スクリーニング学会学術集会, 東京
5. 森川俊太郎, 國崎純, 母坪智行, 森俊彦, 石津桂, 依藤亨, 田島敏広: 父由来アレルに新規 ABCC8 遺伝子異常を同定した先天性高インスリン性低血糖症の 1 例, 北日本小児科学会, 福島
6. 石津桂, 森川俊太郎, 田島敏広: 当科における成人 GHD のトランジション 38 症例の検討, 第 24 回臨床内分泌代謝 Update, 東京
7. 森川俊太郎, 石津桂, 田島敏広, 山岸卓弥, 藤倉かおり, 田上泰子, 花井潤師, 木田潔, 福士勝: LC-MS/MS の導入により先天性副腎皮質過形成症スクリーニングの精度は向上する, 第 49 回日本小児内分泌学会, 東京
8. Shuntaro Morikawa, Akie Nakamura, Katsura Ishizu, Toshihiro Tajima: Constant increase of ER stress caused by a novel heterozygous mutation of WFS1 gene. 75th ADA scientific sessions, Boston

講演

石津桂: 見逃してはいけない成長障害、こども健康セミナー、室蘭

石津桂: 小児 1 型糖尿病に対するインスリンポンプ療法～カーボカウント・CGM を用いて、北見赤十字病院

社会貢献

札幌市新生児マス・スクリーニングコンサルタント医（石津桂）

北海道新生児マス・スクリーニングコンサルタント医（石津桂）